

甲賀市教育委員会

教育長 山下 由行 様

朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会 報告書

朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会では、朝宮学区の子どもたちにとってより良い保育、教育環境について、子どもの育ちと保護者の思いを最優先に慎重に協議を重ねてきました。

まず、朝宮保育園について、朝宮学区は、地場産業である茶業従事者が多く、通園の時間や突発の体調不良時の対応など身近なところでの保育環境が必要であることから、朝宮保育園は必要であるとの結論となりました。

次に、朝宮小学校について、少人数の学級によるきめ細やかで、個々の個性を生かした教育がなされており、小規模校ならではの良さがあります。このことから、甲賀市幼保・小中学校再編計画に示された5校を1校とする統合は朝宮の子どもたちにとって望ましい環境ではないと考えています。

しかしながら、将来的な児童数の減少を見据えたとき、1人だけの学級が発生することが予測されます。子どもの育ちには同年齢の子どもとの関わりが重要であるとも考えており、小規模校の良さと複数の児童たちが共に学べる環境を実現するため、交流のある近隣校との再編であれば、積極的に協議をおこなっていきたいと考えています。

学校は、子どもたちの学びの場であると共に、地域にとって拠り所となる非常に大きな意義を持つ施設でもあります。このことを踏まえ、子どもたちの確かな育ちと地域発展のため、今後ともご尽力いただきますようお願いいたします。

令和元年12月20日

朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会

委員長 服部 辰生